

○委員長（下成正一君） よろしいですか。

○委員（辻本美恵子君） はい。

○委員長（下成正一君） ほかに質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下成正一君） 質疑を打ち切ります。ありがとうございました。

職員入れかえのため、しばらく休憩いたします。

---

休憩 午後 1 時20分

再開 午後 1 時21分

---

○委員長（下成正一君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

引き続き、所管事務報告に入ります。

山崎部長のほうから出席職員を御紹介していただいた上で、県営高尾川・県営鷺田川改修事業の進捗について、執行部からの報告をお願いいたします。

部長。

○建設部長（山崎 博君） 続きまして、高尾川・鷺田川の河川改修事業の進捗につきまして御報告させていただきます。この河川改修につきましては、市も、市の重点施策として位置づけております。建設部といたしましては、当然、河川課中心に行っておりますけれども、きょうは3課出席させていただいておりますので、御紹介させていただきます。

まずは、河川課、東原課長でございます。

○河川課長（東原一広君） 東原でございます。よろしくお願いいたします。

○建設部長（山崎 博君） その隣が、同じく河川課の松永係長でございます。

○河川担当係長（松永崇臣君） 河川担当の松永です。よろしくお願いいたします。

○建設部長（山崎 博君） その隣が、維持管理課の山田課長でございます。

○維持管理課長（山田 学君） 山田でございます。よろしくお願いいたします。

○建設部長（山崎 博君） その後ろが、維持管理課の江中係長でございます。

○管理担当係長（江中 誠君） 江中です。よろしくお願いいたします。

○建設部長（山崎 博君） それと、私の後ろが、土木課の森下課長でございます。

○土木課長（森下義明君） 森下でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

○建設部長（山崎 博君） よろしくよろしくお願いいたします。

○委員長（下成正一君） それでは、執行部からの報告をお願いいたします。

課長。

○河川課長（東原一広君） それでは、県営高尾川・県営鷺田川改修事業の進捗について御報告申し上げます。

高尾川床上浸水対策特別緊急事業の平成28年度の予定について、御報告いたします。

まず、地下河川築造工事の進捗についてです。現在、流入立て坑と地下を掘り進むシールド工事を発注しており、11月に落札候補者との仮契約を締結しています。12月の県議会の採決をもちまして本契約の締結となります。契約後は、準備期間を経て、平成29年4月から立て坑の築造工事に着手する予定です。

画面の赤い線で囲っているところが工事をする範囲で、内径14メートルの立て坑を地下約25メートルまで掘ります。立て坑を掘っている間にシールドマシンを作製し、平成30年1月からシールド工事に着手し、平成31年3月に完成する予定です。

次に、水道橋のかけかえ工事の進捗についてです。既設の水道橋の上流側に橋長12.5メートルの橋を新しくかけかえます。11月から水道橋の左岸及び右岸下部工の工事に着手しており、順次、上部工、取り付け道路及び特殊堤設置工事に着手する予定になっております。

また、水道橋のかけかえに伴い、市の上下水道の切りかえ工事を一部実施中であります。

水道橋は、現在の幅員4メートルであります。車両や歩行者の交通量が多いことから、車両のスムーズな離合、歩行者の安全の確保のため、幅員を5メートルに拡幅し、利便性の向上を図ります。また、大雨による水道橋周辺からの溢水を防ぐために、橋の高さが約1.2メートルほど上がります。対向車は視認できるようになっております。

現在、橋のかけかえ工事に伴い、高尾川左岸側の道路が、歩行者、自転車、自動車とも通行どめになっております。期間としましては、工事が終わる平成29年8月までの予定となっております。

次に、流入施設側護岸工事についてです。11月から流入施設側の護岸工事に着手しております。今回の工事では、流入施設の一部である越流堤の整備も行います。画面の赤い線で囲っている範囲が越流堤で、今年度末に完成する予定となっております。

以上で、高尾川床上浸水対策特別緊急事業の進捗について、報告を終わります。

○委員長（下成正一君） ただいま執行部から報告を受けましたが、質疑のある方はありませんか。

山本委員。

○委員（山本加奈子君） 高尾川はすごくよくわかったんですが、済みません、今回、鷺

田川のほうの進捗報告はなかったのでしょうか。

○委員長（下成正一君） 課長。

○河川課長（東原一広君） 鷺田川のほうに関しましては、歩道橋であります光正寺橋が上部工をかける途中で、今、工事をやっております。それで、本年度3月までには通行ができる予定で進めております。あとは、下流側の樋口病院の付近ですか、あちらのほうの護岸工事が発注された段階であります。

○委員長（下成正一君） 横尾委員。

○委員（横尾秋洋君） ちょっと水道橋のところを、もう一回図面出してもらえませんか。今の、戻って。（「もう一つ前ですか」と呼ぶ者あり）前というか、その後、これこれ。これは、今、大賀さんのところの横の道から入って行って、1メートル20上げて向こうにということになってくると、イメージとすれば、にしてつ通りとの取り合いというのはどうなってきますか。にしてつ通りから先のあれは。

○委員長（下成正一君） 課長。

○河川課長（東原一広君） 今、おっしゃっているのは、新しく水道橋が1メートル20ほど上がりますけれども、それから、西鉄側の取りつけがどんなふうかということでございますか。

○委員（横尾秋洋君） はい。

○河川課長（東原一広君） 1メートル20上がりますけれども、現在の道路と、にしてつ通り側と、上がった橋とを、真っすぐ結ぶような感じになります。

○委員（横尾秋洋君） そして、先ほど言ったのは、それが5メートルぐらいで、離合ができる道路の拡幅をしていくと。

○河川課長（東原一広君） はい。

○委員（横尾秋洋君） しかし、向こうはどんなかな。一方通行に今はなってないよね。両側通行になっとるよね。中央通りが一方通行になって、それから、その先が両方通行になってきているけど、この辺は車両に何か影響を与えることはないですか、通行量に対して。さらによくなっていくという感じになってきますかね。

○委員長（下成正一君） 課長。

○河川課長（東原一広君） 今現在が約4メートルの幅員の橋であり、それから今度約1メートル広くなりまして5メートルとなりますので、今の普通車の規格であれば車両が2メートルほどですので、離合はできますし、その中で歩行者も通れると。離合しながら歩行者というのはちょっと厳しいところがありましようけれども、現在よりも改善されると

思われます。

○委員（横尾秋洋君） そうすると、水道橋を渡って、それを右折していったら、要するに紫駅のほうに入っていくけど、あそこの道路あたりは全く改修とか、そういうことはないんですか。あの川のどの辺から吸い込み場所になってくるとかな。

○委員長（下成正一君） 課長。

○河川課長（東原一広君） 流入立て坑の部分は、二日市整形外科の川の反対側、ユーハイムというマンションがありますけども、あれの南側になります。今回、地下河川もしくは水道橋の拡幅に伴っての道路の拡幅の計画はございません。

○委員（横尾秋洋君） はい、わかりました。

○委員長（下成正一君） 山本委員。

○委員（山本加奈子君） 今、もと水道橋の前の立ち退かれたおうちがありますよね。

○河川課長（東原一広君） はい、今、立ち退いて……。

○委員（山本加奈子君） 立ち退いて、今、機材というか、工事があっているところの、もとあったおうちのところの道路も一緒に広がる感じとされていていいんですか。

○委員長（下成正一君） 課長。

○河川課長（東原一広君） 水道橋と、先ほど言われました西鉄側のほうは5メートルでつくりますけれども、中央通り側に関しましては、そのまま真っすぐな道路をつくります。ただ、大賀酒造さん側と食べ物屋さん側に関しては、4メートルのまま、そのまま両方ともビルが建っておりますので、そこまではすりつけるような条件になります。

○委員（山本加奈子君） はい、わかりました。

○委員長（下成正一君） 辻本委員。

○委員（辻本美恵子君） 私もその道路を尋ねようかなと思っていました。今、あそこの離合が物すごく難しいですよ。この間から何回か遭遇したんだけど、横を歩いていても、車が2台来たら歩行者も動けなくなるんですよ。あそこがそのままというのは、せっかく橋をかけかえられて5メートルにするのに、手前の道が4メートルのままというのは、何か理屈に合わないような気がするんですけど。それは全く相談の余地はないということなんですかね。

○委員長（下成正一君） 課長。

○河川課長（東原一広君） 以前、旧3号線側から田代橋を渡って中央通りまでという話も、計画とかいろいろございますけれども、やはり地権者がいらっしゃいます。大賀さん側と食べ物屋さん側といらっしゃいますので、勝手に我々がどっちにかけようというのは

難しいですけども、今回、河川事業でやる水道橋までは5メートルで拡幅ということができましたので、それから以降についてはまた今後の課題かなと思われま

○委員（辻本美恵子君） そうね、手前の道路は河川課じゃないもんね。

○委員長（下成正一君） 山本委員。

○委員（山本加奈子君） 済みません、さっき少し言ったんですけど、鷺田川のほうの入船のところの前、もともとあった入船のあったところは、今工事がずっとあってい

○河川課長（東原一広君） はい。

○委員（山本加奈子君） あれも予定どおり進んでいるというふうに考えていいんですか。

○委員長（下成正一君） 課長。

○河川課長（東原一広君） 予定どおりと言われるのは、工種的とか期間的、どちらでござい

○委員（山本加奈子君） ちょっと質問があったものですから。あそこの川は、もともといつ工事が終わるような予定になっているんですか。

○委員長（下成正一君） 課長。

○河川課長（東原一広君） 本来、平成33年ぐらいで。交付金事業で、予算が今少ないんです。だから、お金がついた分だけ下流側から拡幅を、約5割増しですずっと断面を拡幅して

○委員（山本加奈子君） まだ終わってはないということですね。

○河川課長（東原一広君） 全部は終わっておりません。

○委員（山本加奈子君） はい、わかりました。

○委員長（下成正一君） ほかに質疑のある方はありませんか。よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下成正一君） そしたら、質疑を打ち切ります。ありがとうございました。

しばらく休憩いたします。（「そのままで」と呼ぶ者あり）

○副委員長（平嶋正一君） 水道橋かけかえ事業は今聞いたけど、何か別に報告があるんですか。

○建設部長（山崎 博君） 特にありません。

○委員長（下成正一君） そしたら、引き続き所管事務報告に入ります。維持管理課一般事務事業及び水道橋かけかえ事業について（平成28年度筑紫野市一般会計補正予算（第3